

こんにちは

日本共産党綾部市議員団です
2014年 5月 NO 234

日本共産党綾部市議員団発行
綾部市若竹町 綾部市議会内
42-3280 内線208
ホームページhttp://www.jcp-ayabe.jp/



左から堀口達也、搦頭久美子、井田佳代子、吉崎久の各議員

労働と子育てアンケート ありがとうございました

日本共産党綾部市議員団が実施した「労働や子育てアンケート」は、短期間の実施でしたが、子育て中の保護者(回答者の46%)から貴重なご意見を頂きました。

【アンケート結果】

回答者性別...男29%・女51%

労働形態...正規雇用22%・非正規24%
・自営業22%・その他17%

生活について...苦しい・やや苦しい73%

子育ての要望...「教育費にお金がかかる」が圧倒的に多く、「家庭の経済力が教育格差につながる」と危惧する声もあった

将来への不安...とてもある・ややあると全員が答え、100%

将来不安の内容...経済的不安が73%・健康面29%(重複あり)

日本共産党議員団は引き続き雇用と子育て支援、暮らし応援に全力をあげます。

市民の暮らしを守る市政を求める

つきがしら久美子 議員

日本共産党議員団が昨年実施したアンケートで、生活が

「苦しくなった」47%「変わらない」51%、「少し良くなった」は2%でした。アベノミクス

千円も減少している。4月以降を懸念している。要望を受け、

「質問」市長就任後、6分野48項目の

「市政運営への要望書」を提出したが、市内の経済状況や暮らしを守る施策への

見解はどうか。【答弁】市内経済状況は改善傾向にある。一方、製造業では受注単価が低い状況で、

増収にはつながらず。

【質問】保育料の所得段階を細分化して引き下げを。

中学卒業まで医療費が必要であり、財政面を含め慎重に検討したい。

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】原発再稼働中止を求める

【質問】原発事故が発生すると、計画どおりの避難すら困難。再稼働中止を求め原

【市長答弁】原発依存度を下げることが国民合意だ。原子力規制委員会は「安全確認ができたなら再稼働を認める」と言っ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

【質問】安全が確認されたら再稼働を認めるのか。

【市長反問】電力の安定供給ができず影響は大きい。どう考えるのか。

【つきがしら答弁】経済性が人の命が大事かという問題だ。今すべ

後期高齢者医療保険の不均一保険料継続を 紙類の資源化でごみの減量化を

井田佳代子 議員

【質問】

綾部市、京丹波町、伊根町など、一人当たりの医療費が著しく低い（府平均96万、綾部市では67万円）地域には、特

例として安い保険料が設定されてきたが、平成25年度で終了する。今後京都府内全域で同額の保険料が設定されようとしているが、被保険者の負担を軽減する保険料を検討する必要があるのでは。

【答弁】

老人医療給付費が都道府県平均と20%以上差がある地域の保険料を、6年間引き下げることが目的で、その期限が切れる。府内では7市町村で、現在も医療

費の差があり、広域

連合でも国に要望をおこなっている。綾部市としても、医療費格差をなくすよう引き続き要望を行いたい。

ごみになっ
紙類を資源化する仕
組みを

【質問】

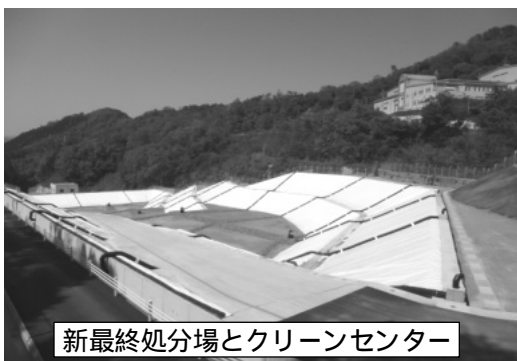
燃やして処理するごみの中に含まれる紙類は50%という状況が続いている。

この紙類を資源化することでごみの減量化が図られる。

市として可燃ごみとして収集されるごみに含まれる紙類を資源化する考えはないのか。

【答弁】

平成20年度から24年度可燃ご



新最終処分場とクリーンセンター

みに含まれる紙類の割合は、約5.5%減少した。ダンボールなど地域の資源回収に出していただいた結果と考えている。新たに紙類の収集をすると2280万円の経費がかかると思われる。再生可能な紙類は地域の資源回収へと啓発に努めたい。

高校入試制度の変更はただちに元にもどすべき

吉崎久 議員

今年から高校の入

試制度が変わり、「前期」「中期」「後期」とされた。

「前期」選抜には綾高・福高普通科はそれぞれ定員20人の枠に211人が受験し、171人が不合格となった。生徒や保護者からは、「前期・中期を合わせればほとんどの子が合格できるのに、なぜ一度不合格にするのか意味がわからない」「このやりかたはおかしい」「何で不合格にしておいて、また同じ学校に願書を出すのか」という声を聞いている。

【質問】入試制度が変更になったことで多くの保護者や生徒から、不安と危惧の

声を聞いているが、市教委としてどのよ

うに把握しているのか。

【答弁】生徒にとっては、学科により違っていった選抜方法を「前期選抜」として統一したことで分かりやすくなったと考える。また受験機会が増えたと、「前向き」に子ども保護者も喜ぶべきではないか。



綾部高校正面

【答弁】今回の結果をみて意見はあげていきたい。前期試験の検査日が私学の合格発表と重なることや、前期選抜の定員も検討することなど意見もあり、反映させていきたい。

地元既存事業所への支援を

堀口達也 議員

【質問】

金属加工の下請けをしている方は、「仕事はあるけれども競争が激しいからと単価の切り下げがあった。利益が減っている」

【質問】

北都信金の景況状況によると、2014年の自社景況は「良い」との回答は2割にとどまり「悪い」との回答は4割になっている。綾部にはすぐれた技術力がある。これをまとめて発信をすることによって新たな

仕事おこしが必要ではないか。

【答弁】

技術力を発信することは大事なことである。ただそれを判断する専門的な知識が必要だ。北部産業技術支援センター等と共同して取り組む必要があると感じた。

「増税になったら価格への転嫁ができるか心配」など切実な声が聞かれた。アベノミクスで大手企業は良くなっているが地方への波及はどうか。

【答弁】

特別市民制度の勧誘も含めて企業訪問をしてきた。全ての企業が悪いのではなく仕事が多くなり残業が増えているところもあった。しかし、ロットあたりの受注量が少ないために利益率が悪くなっているということも聞



京都産業21ビジネスフェア会場

みなさんと力を合わせて実現できます

奥上林公民館に放射線防護設備の設置

中丹地域有害鳥獣処理施設（綾部、福知山、舞鶴）の建設

避難所で使用する防災備蓄、畳や毛布

の判断基準の整備

防災行政デジタル無線の整備と屋外拡声子局の整備（井倉・延味方）

市庁舎耐震補強工事の継続とエレベーター

費用の助成

工場の償却資産への補助金、設備のリースに対する補助金

幼小中学校教室にエアコンの設置（改築中の上林と東綾は改築時に）

綾部小学校トイレの改修、中筋小学校屋上の防水工事など

上林小学校、中学校の全面改築（H24～27年度）

東綾小学校、中学校の全面改築（H26～28年度）

市民センターと武道館併設の施設を西町3丁目（現武道館横）に建設（H26～28年度）



市長宛予算要求書を提出し懇談

水、食料、女子簡易更衣室などを備蓄

自主防災組織に対し、活動に必要な資

機材等への補助制度

都市下水道終末の内水処理を行う排水

ポンプの設置（延町）

原子力防災計画の見直し。PPA（放射

性雲通過時に対する

防護措置）50キログラムの導

入と安定ヨウ素剤投与

新築への補助制度

あやバス停留所のシエルター建設

複合型サービス事業所、小規模多機能

型居宅介護、グループホーム設置への補

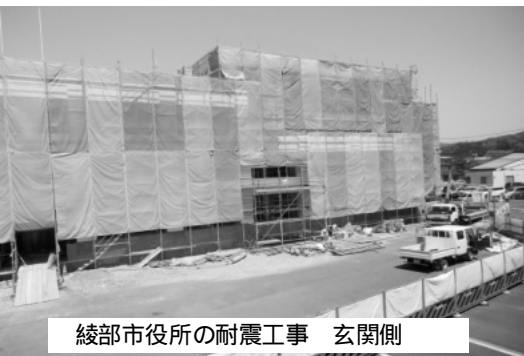
助

物部放課後学級設置準備（27年度度

開所予定）

子どもの医療費、

中学校卒業まで入院



綾部市役所の耐震工事 玄関側

平成26年度 議会指 摘と提案

暮らし応援と公正な 市政運営を求める

4月から
消費税率が
3%引き上
げられる。

マスコミは「アベノミク
ス」と評して、景気が回
復したかのように宣伝し
ている。しかし、市
民の多くは景気回復
の実感をもっていな
い。このような中で、
市政に求められるこ
とは、市民のいのち
と暮らしを守るため
の施策を行うことで
あり、市政の運営は
公正で誰もが納得で
きるものにするこ
とだ。

こうした点から次
の指摘と提案をした。
今年度の予算はと
くに防災対策に重点
をおいたもので、こ
れは評価できる。ま
た子どもの医療費助
成は中学校卒業まで
となったが、通院も
含めて実施すること
を求める。

暮らし応援と公正な 市政運営を求める

福島原発の事故原因も
未解明の中で、原発の再
稼働に明確な反対表明を
しないことや、地域経済
全体を破壊するTPPへ
の参加を容認したり、景
気を一層冷え込ませる消
費増税を是認すること
などは市民のいのちと暮
らしをまもる立場ではな
い。公正な市政運営では、
「株式会社水夢」への市
有地の無償貸し付けは認
められない。さらに法が
終了して10年以上経過
しているにもかかわらず、
部落解放同盟への団体補
助金を法外な金額(25

市防災条例などを制定

3月定例会市議会では
「市防災基本条例」な
どが議会で提案され、
日本共産党議員団も賛
成し可決しました。
昨年9月の18号台
風は、私市町で堤防が
決壊、延町や栗町、井
倉町などで床上・床下浸
水、田畑・河川の災害
が数多く報告されまし
た。日本共産党議員団
も、災害の状況や避難
所でのボランティアに
参加し、内水(堤防か
ら市街地)処理や避難
所の改善などをまとめ、
昨年9月26日、市長
に「緊急申し入れ」を
行いました。
また、東日本大震災
から4年目を迎えよう
としているのに、復興・
復旧は遅れ、原子力発
電所事故が起きた福島
県では未だに立ち
入ることすらでき
ない地域がありま
す。



台風被害の緊急申し入れ

	質問の有無	一般会計・ 上水道等の賛否	37議案の態度
共産党	堀口達也	反対	賛成
	搦頭久美子	反対	賛成
	吉崎 久	反対	賛成
	井田佳代子	反対	賛成
民政会	吉崎 進	賛成	賛成
	相根一雄	賛成	賛成
	木下芳信	—	賛成
	村上静史	—	賛成
創政会	安藤和明	賛成	賛成
	波多野文義	賛成	賛成
	田中正行	賛成	賛成
	高橋 輝	賛成	賛成
新政会	久木康弘	賛成	賛成
	村上宣弘	賛成	賛成
	白波瀬均	賛成	賛成
公明党	森 義美	賛成	賛成
副議長	塩見麻理子	—	賛成

議長 高倉武夫

2万円)を支出している
ことはキツパリやめるべ
き。加えて旧同和对策の
継続である「隣保館」事
業は「二重行政」であり
ただちに廃止するべき。
次に後期高齢者医療会
計は、この制度の目的
が「医療費の適正化」
となっており、高齢者
が安心して医療を受け

る権利を奪つものであり、
に引き下げは可能。加え
て原価の7倍にもなる量
水器使用料はただちに廃
止することを求める。
この一部を使えばただち

各議員・採決の態度

3月議会一般質問登壇の有無

平成26年度予算のうち3議案(一般会計・
後期高齢者医療・上水道の各会計)の態度

以外の37議案に対する各議員の態度

その他、議会として意見書を提出しました
「雇用の安定を求める意見書」と「過労死防止基本
法の制定を求める意見書」の2本です。